

安全データシート

【製品名】

生体溶解性ブランケット 1300℃

1. 化学物質等及び会社情報

[製品の名称]

生体溶解性ブランケット1300℃

[一般名称] アルカリアースシリケートウール（AES）

[製品の概要] アルカリアースシリケートウール（AES）をバルク状又はブランケット状又はブランケットを積層したブロック状にした製品である。

[販売者情報]

会社名： サントイ株式会社
所在地： 三重県四日市市川島町4629-11
電話番号： 059-321-1617
FAX： 059-322-8018

2. 危険有害性の要約

GHS分類：

	分類項目	分類	備考
物理化学的危険性	爆発物	分類対象外	
	可燃性・引火性ガス	分類対象外	
	エアゾール	分類対象外	
	支燃性・酸化性ガス	分類対象外	
	高压ガス	分類対象外	
	引火性液体	分類対象外	
	可燃性固体	区分外	不燃性
	自己反応性化学品	分類対象外	
	自然発火性液体	分類対象外	
	自然発火性固体	区分外	不燃性
	自己発熱性化学品	区分外	不燃性
	水反応可燃性化学品	区分外	不燃性
	酸化性液体	分類対象外	
	酸化性固体	区分外	反応せず
	有機過酸化物	分類対象外	
	金属腐食性物質	区分外	データなし
健康有害性	急性毒性（経口）	分類できない	データなし
	急性毒性（経皮）	分類できない	データなし

	急性毒性（吸入）	分類できない	データなし
	皮膚腐食性/刺激性	区分外	一過性の刺激あり
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない	データなし
	呼吸器感作性	分類できない	データなし
	皮膚感作性	分類できない	データなし
	生殖細胞変異原性	分類できない	データなし
	発がん性	区分外	
	生殖毒性	分類できない	データなし
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない	データなし
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない	データなし
	吸引性呼吸器有害性	分類できない	データなし
	環境有害性		
	水生環境有害性（急性）	分類できない	データなし
	水生環境有害性（慢性）	分類できない	データなし
	オゾン層への有害性	分類できない	データなし

GHSラベル要素 : なし
 絵表示またはシンボル : なし
 注意喚起語 : なし
 危険有害性情報 :

眼、皮膚などに触れたとき、一過性の機械的刺激を生じることがある。
 粉じん中に吸入性繊維が含まれるので、長期間にわたり大量に吸入すると
 呼吸器系障害の生じるおそれが考えられているが、吸入しても排出されやすい為
 そのおそれは低いと考えられる。現在においてアルカリアースシリケートウールの取扱いにおいて
 これに起因した障害が発生したことは報告されていない。

3. 組成, 成分情報

単一製品、混合物 : 単一製品 アルカリアースシリケートウール 100%
 化学成分 : SiO₂ : 70%以上
 : CaO+MgO : 20% 以上

化審法¹⁾ 官報公示整理番号 : 化学物質に該当しないため番号なし
 安衛法²⁾ 通知対象物 : 314
 PRTR法³⁾ : 非該当
 CAS番号 : 436083—99—7

- 1) 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律
- 2) 労働安全衛生法
- 3) 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

4. 応急措置

眼に入った場合 : 異物感がなくなるまで、流水で洗淨する。眼をこすってはならない。
 皮膚についた場合 : 水または微温湯で流し落としたのち、石鹸でよく洗う。痛みが残ったり、な
 にか症状のあるときは、医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

不燃性なので、火災時の措置は特にない。

6. 漏出時の措置

飛散しないように掃除機で回収する。掃除機が使用できない場合は、湿潤な状態にして、掃き集めて回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い上の注意]

- ・粉じんが拡散するのを防止するために、屋内の取扱い作業所には、必要に応じ局所排気装置等の対策を講じる。
- ・粉じんの飛散を防止することができない場合には、防じんマスクを着用する。
- ・眼、皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具を着用する。
- ・水濡れ注意
- ・作業衣などに付着した場合は、よく取り除く。
- ・取扱い後は、うがい及び手洗いを励行する。

[保管上の注意]

- ・水濡れに注意する以外特になし。
-

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：

質量濃度（吸入性粉じん）：3.0 mg/m³（遊離けい酸含有率ゼロが適用される）

許容濃度：

日本産業衛生学会：設定なし

ACGIH：設定なし

設備対策：粉じんの飛散源を密閉するか局所排気装置、除じん装置を設置する。
設置することが困難な場合は、下記に定める保護具を使用すること。

保護具：防じんマスク

作業環境中の濃度が、上記の基準を超えるおそれのある場合は、防じんマスクを着用する必要がある。

防じんマスクの型式は、フィルタ交換型が通常は適している。多くの種類の国家検定品が市販されているので、この中から作業に適したものを選定し、顔面への密着の状態には特に留意するとともに、フィルタの点検と交換などの保守管理を適切に行う。

保護眼鏡

ゴーグル、サイドシール付き保護眼鏡など作業に適した保護具を使用する。

手袋・作業衣

ゴム手袋、長袖の作業衣など作業に適したものを使用し、皮膚が露出しないようにする。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態：ウール状、繊維、ブランケット状

色：白色

平均繊維径：3—6 μm

引火点：非引火性

発火点：なし

爆発範囲：なし

最高使用温度：1300℃

真比重：2.4—2.8

溶解性：水、有機溶剤に不溶

10. 安定性及び反応性

安定。

11. 有害性情報

(1) 急性作用

眼に入った場合：物理的な刺激作用がある。

皮膚に付着した場合：かゆみや紅斑を生じることがあるが、一過性で慢性障害を生ずることはない。

(2) 慢性作用

発生する粉じん中に吸入性繊維が含まれるので、長期間にわたり大量に吸入すると呼吸器系障害の生じるおそれ考えられている。

(3) 発がん性

EU規則1272/2008/EC CLP規則 Not a Q（適用除外要件）に該当し、発がん性分類の適用除外に該当する。国際がん研究機関（IARC）では、発がん性の分類の記載がない。

12. 環境影響情報

生態影響についてはデータなし。

13. 廃棄上の注意

本製品から発生する廃棄物は、“廃棄物の処理及び清掃に関する法律”に基づく廃棄物の分類の“ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず”に該当するので、通常の産業廃棄物として取扱って差し支えはない。

14. 輸送上の注意

危険性はないが、輸送中の包装の破損などによって粉じんが飛散しないように注意する。

国連分類：なし

国連番号：なし

15. 適用法令

適用法令	内容
労働安全衛生法	表示・通知対象物 314：人造鉱物繊維
粉じん障害防止規則	適用 ¹⁾
消防法	適用なし
危険物船舶運送及び貯蔵規則	適用なし
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR法)	適用なし

1) 本製品は、「粉じん障害防止規則（粉じん則）」において「鉱物」に該当し、次の作業を行う場合は粉じん則の適用を受ける。

- ① 鉱物（本製品）を裁断し、彫り、または仕上げする場所における作業
(粉じん則別表1の6号)
- ② 鉱物（本製品）を動力により破砕し、粉砕しまたはふるいわける場所における作業
(粉じん則別表1の8号)
- ③ 耐火物を用いて窯、炉等を築造し、若しくは修理し、または耐火物を用いた窯、炉等を解体し、若しくは破砕する作業
(粉じん則別表1の19号)

16. その他の情報

[その他]

アルカリアースシリケートウールは使用時の加熱（1100℃以上）に伴い、繊維の結晶化が進行し、表面の一部が遊離けい酸の一種であるクリストバライトに徐々に変化を起こす。本製品を取り扱うと少量の遊離けい酸が含まれる粉じんが発生する場合がある。遊離けい酸はじん肺を生じる作用があるため、この粉じんを吸入することがないように注意する必要がある。なお、管理濃度は次の式で算出される。

$$\text{管理濃度 (mg/m}^3\text{)} = 3.0 / (1.19Q + 1) \quad Q: \text{遊離けい酸含有率(\%)}$$

この情報は新しい知見に基づき、改訂されることがあります。

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の情報は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できうる資料・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅したわけではありません。